

## 1 研修主題

「考える力」を育てる授業の改善  
～問題解決的な学習過程における手立ての工夫を通して～

## 2 研修主題設定の理由

### (1) 学校教育目標とのかかわり

本校の教育目標は、「夢をもち、自ら学び心豊かにたくましく生きる児童の育成」であり、具体目標は「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「ねばり強い子」である。本研修主題は、具体目標の中から「進んで学ぶ子」を重点化して設定された。そして、「考える力」の向上を目指した授業改善を通して自ら考え、よりよく課題を解決していく児童を育成し、「進んで学ぶ子」の具現化を図ろうとするものである。

### (2) 児童の実態とのかかわり

学力診断テストの学年全体の数値が平均を上回っている領域があるが、その一方で基礎基本の定着が確実でない児童もあり、個人差が大きい。

落ち着いて学習できる児童が多く、内容や方法が明確に示されている課題や体験的な活動に対しては根気よく取り組むことができる。その反面、自ら課題をとらえ、見通しを立て、よりよく課題を解決する態度や能力については、十分に定着しているとは言えない。

自分の考えをもてる児童が増えてきているが、それを筋道立てて分かりやすく表現することについては、改善の余地がある。

友達の考えをよく聞き、内容をしっかりとらえようとしている児童が多い。しかし、友達の考えに進んでかかわり、質問したり比較・検討したりすることのできる児童は少ない。また、自分の考えを発表することに消極的な児童もいる。そのため、交流を通して自分の考えを深めたり広げたりする活動に課題が残る。

### (3) 昨年度までの研修とのかかわり

本校は平成19年度から平成21年度まで、群馬県教育委員会「授業改善拠点校」の指定を受け、総合的な学習の時間・生活科・算数科において考える力を育てるための授業改善に取り組んでいる。

昨年度は、各教科で考える力の育成につながる学習活動を洗い出し、1単位時間や1単元中での効果的な位置づけ、及び手立ての具体化などについて研修を進めてきた。その結果、問題解決的な学習を取り入れることの有効性が各教科共通の見解として確認され、今年度はその工夫・改善に向けてさらに研修を進めるに至った。

### (4) 教職員の指導の在り方とのかかわり

児童1人1人に、学習の基礎・基本を確実に身に付けさせ、自分から課題を見つけ、筋道立てて考えたり表現したりする力を身に付けさせる。そして、互いの考えを伝え合い、学び合うことで考えを広げたり深めたりすることのできる児童を育てていく。

目指す児童像と児童の実態のギャップを明らかにすることを通して、授業改善の課題を見い出す。

そして、共通理解を図りながら改善に向けての手立てを検討し、実践していく。

授業実践・1人1授業公開の研究授業・授業研究会を通して、指導力の向上を図る。

## 3 研修のねらい

総合的な学習の時間・生活科・算数科を中心として、問題解決的な学習を取り入れた授業改善を行うことにより、「考える力」を身に付けた児童を育成する。

## 4 研修内容・方法

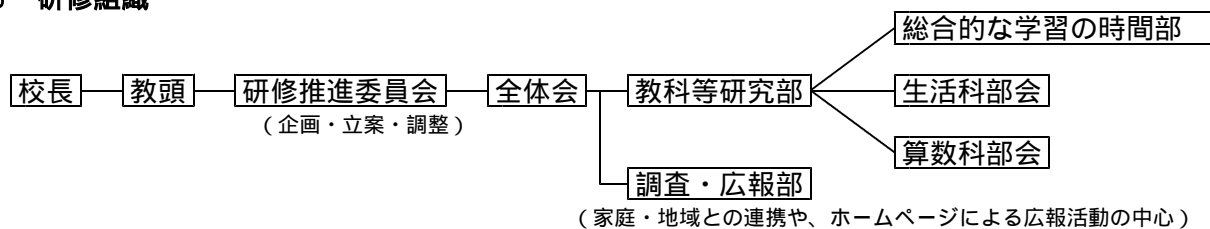
本校で育成したい「考える力」とは、既存の知識や技能を活用しながらよりよく課題を解決する能力である。そして、このような能力を培うためには、問題解決的な学習を取り入れることが有効である。また、各過程での思考を活性化させたり深めたりするような指導法の工夫・改善を図ることで、本校が目指す「考える力」の育成にせまっていく。

具体的な研修内容と方法は以下の通りである。

問題解決的な学習の工夫・改善 思考を活性化させたり深めたりするための手立ての具体化、実践。

- ・指導のねらいの明確化 考える力を育成するために身に付けさせたい資質の洗い出し。
- ・探究的活動や体験的活動の有効な位置づけ ねらいを明確にしながら指導計画の中に位置づける。
- ・教材選び 児童が積極的に関わり、考える力を身に付けていくために有効な教材の選択。
- ・総合的な学習の時間と教科等の関連 年間指導計画の見直し、修正。
- ・考える力を育成する基盤づくり 「升形小学習のやくそく」についての共通理解と積極的活用。
- ・指導と評価の一体化 指導のねらいと評価項目の整合性を吟味。指導計画の見直し。
- ・授業力の向上 1人1授業公開の実施。授業研究会の充実。(ワークショップ型等)
- ・研修内容の振り返り 児童の変容を考察することにより、研修内容の妥当性を検証。

## 5 研修組織



## 6 研修計画

月日	内 容	研 修 の 視 点
4.14	・本年度研修の概要について ・研修主題，内容について	・授業改善拠点校事業への共通理解 ・前年度の成果と課題の確認 ・今年度の研修主題・副主題についての検討
21	・新学習指導要領について ・児童の実態把握 ・教科部会立ち上げ	・学習指導要領改訂の理念、新旧の相違点 ・実態把握（伸ばしたいよさ、改善したい点） ・目指す児童像及び身に付けさせたい資質の設定
5.12	・研修計画書の検討	・研修内容、方法、研修計画の検討
19	・教科別研修	・考える力を育てるための手立ての具体化 ・年間指導計画の見直し ・考える力を育てるために有効な教材の選択
6.2	・指導主事訪問 A に向けての準備	・研修のねらいに沿った授業づくり
4	・指導主事訪問 A	・考える力を育てる授業の実践、検証
9	・研修の方向性についての再確認 ・授業公開に向けての準備	・指導、助言の内容についての確認と共通理解 ・公開授業について授業者から基本構想の発表
23	・指導案検討（4年：算数、6年：総合）	・考える力を育てるための授業づくり
30	・視察報告 ・指導案検討（4年：算数、6年：総合）	・先進校の取り組みについての報告 ・考える力を育てるための授業づくり
7.8	・指定校授業公開【1】（4年：算数、6年：総合）	・考える力を育てる授業の実践、検証
31	・学校評価の結果の考察 ・学力検査の分析	・研修のねらいにそった授業研究 ・評価結果の分析、改善への手立ての検討 ・検査結果の分析と学力向上への手立ての検討
8.8	・先行研究校の視察 （藤岡市立美土里小、下仁田町立下仁田小） ・教科部会  ・ホームページ研修	・思考力の育成に関する研修、実践を行った学校の視察 ・1学期の研修のまとめ（各自の実践の報告、児童の変容、成果と課題の整理） ・パソコン技能の向上、研修内容の発信
9.10	・夏季休業中の各教科部会の活動報告 ・教科部会	・これまでの授業実践の評価，課題の洗い出し
29	・今後の研修について ・教科別研修	・考える力を育てるための手立ての見直し ・成果と課題をふまえた今後の計画への共通理解 ・指定校授業公開【2】についての教材研究 ・文献研究 ・中間まとめの資料作成
10.6	・教科別研修	・指定校授業公開【2】についての授業構想
20	・教科別研修	・文献研究 ・中間まとめの資料作成 ・指定校授業公開【2】についての授業構想
29	・指導案検討（1年：生活、3年：総合、5年：算数）	・文献研究 ・中間まとめの資料作成 ・考える力を育てるための授業づくり
11.10	・指導案検討（1年：生活、3年：総合、5年：算数）	・考える力を育てるための授業づくり
17	・指定校授業公開【2】 （1年：生活、3年：総合、5年：算数）	・考える力を育てる授業の実践、検証 ・研修のねらいにそった授業研究
12	・指定校授業公開【2】の振り返り ・教科部会	・成果と課題の確認 ・2学期の研修のまとめ（各自の実践の報告、児童の変容、成果と課題の整理） ・指定校授業公開【3】についての授業構想
1.14	・今後の研修について	・成果と課題をふまえた今後の計画への共通理解
26	・指導案検討会（2年：生活、4年：算数） ・指導案検討会（2年：生活、4年：算数）	・考える力を育てるための授業づくり ・考える力を育てるための授業づくり
2.2	・指定校授業公開【3】（2年：生活、4年：算数）	・考える力を育てる授業の実践、検証
9	・校内研修のまとめと評価	・研修のねらいにそった授業研究
23	・校内研修のまとめと評価	・授業改善への取り組みや教育課程の見直し ・研修の反省と課題・まとめ
3.2	・次年度の校内研修の方向の検討	・次年度の研修の方向づけ

